

## 7 砺波市の特産物

富山県の中でも砺波市の農地は水田率が高いこともあって、砺波市の特産で最も一般的なのは米づくりであると言えます。しかし他にも、次のような特産物があります。

- ①チューリップ球根 ②大門そうめん ③三助焼 <sup>さんすけやき</sup> ④挽物木地 <sup>ひきもの きじ</sup>  
 ⑤ゆず ⑥種もみ ⑦里いも ⑧白ねぎ ⑨玉ねぎ



### LET'S WORK 7

上の写真は、どの特産品か考えてみよう。

#### チューリップの球根栽培

砺波の特産と言えば、まず名前が挙がるのは「チューリップの球根栽培」です。これは大正時代に水野豊造 <sup>みづの ぶんぞう</sup> が10球のチューリップ球根を栽培したことに始まります。

水野は、砺波平野が庄川扇状地の砂質土壌であることや、冬の積雪など自然条件がチューリップ栽培に適していることに着目しました。この後、幾多の試行錯誤を繰り返しながら、水田裏作として砺波地方に定着します。

昭和23年には、富山県花卉球根農業協同組合が組織され、品質管理の徹底や栽培技術の向上が図られました。高度成長期には、球根の生産及び海外への輸出とも順調に伸びていきましたが、球根価格の低迷や後継者不足により、近年では栽培農家数や栽培面積の減少傾向が見られます。

